

2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年2月9日

上場会社名 株式会社プラコー 上場取引所 東
コード番号 6347 URL <http://www.placo.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古野 孝志
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部部长 (氏名) 早川 恵 (TEL) 048-798-0222
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の業績 (2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	2,606	37.6	△139	—	△158	—	△158	—
2023年3月期第3四半期	1,895	36.6	14	△68.3	3	△93.3	△13	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	△18.07	—
2023年3月期第3四半期	△1.62	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	3,589	1,690	47.1
2023年3月期	3,732	1,903	50.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 1,689百万円 2023年3月期 1,898百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の業績予想 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,466	15.4	△159	—	△184	—	△189	—	△21.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	9,417,525株	2023年3月期	9,417,525株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	632,152株	2023年3月期	632,151株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	8,785,374株	2023年3月期3Q	8,445,379株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(会計方針の変更)	6
(セグメント情報等)	6
3. 補足事項	7
(1) 生産、受注及び販売の状況	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴う社会経済活動の正常化が進む一方で、世界経済においては、不安定な国際情勢の中、インフレの進行、エネルギー価格の高騰が続いており、さらに日本国内では、樹脂材料、鋼材等材料価格の高騰、円安の長期化による輸入価格上昇、継続的な物価上昇による消費停滞の懸念など、依然として先行きの見通しにくい経済環境が続いております。

当社が関係するプラスチック加工業界は、今後益々の合理化を進め、競争力を高めなければなりません。当社としても更なる省エネルギー、省力化の製品の開発を提案して行く方向にあります。

このような状況下、当第3四半期累計期間における売上高は、上記の厳しい市場の影響を受けながらも予定されていた成型機、リサイクル装置の売上計上が順調に進み前年同四半期と比べて増加しました。一方で、大型工事について追加工事コストが発生したため、現在、コストに対応する客先との追加契約を行う努力を続けておりますが、契約可能性については不透明な状況にあります。引き続き努力を行ってまいります。利益面では、営業損失、経常損失、四半期純損失という結果となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における売上高は、26億6百万円と前年同四半期と比べ7億1千1百万円増加(前年同四半期比37.6%増)しましたが、利益面につきましては、営業損失1億3千9百万円(前年同四半期は1千4百万円の営業利益)、経常損失1億5千8百万円(前年同四半期は3百万円の経常利益)、四半期純損失につきましては、1億5千8百万円(前年同四半期は1千3百万円の四半期純損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期累計期間における総資産は、前事業年度末と比較して1億4千3百万円減少し、35億8千9百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金並びに電子記録債権が3億3千6百万円、棚卸資産が3億4千1百万円増加した一方で、現金及び預金が6億1千3百万円、大型工事に関する契約資産が4億2千6百万円減少したことによるものです。

負債につきましては、前事業年度末と比較して6千9百万円増加し、18億9千8百万円となりました。これは主に借入金1億5千7百万円、前受金が3千9百万円増加した一方で、支払手形及び買掛金が9千3百万円減少したことによるものです。

純資産につきましては、前事業年度末と比較して2億1千2百万円減少し、16億9千万円となりました。これは主に四半期純損失1億5千8百万円計上し、配当金の支払額5千2百万円を計上したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期個別業績予想につきましては、大型工事について追加工事コストが発生したため、現在、コストに対応する客先との追加契約を行う努力を続けております。しかしながら、契約可能性については、不透明な状況にあります。引き続き努力を行ってまいります。この状況を踏まえ見直すことといたしました。売上高3,466百万円、営業損失159百万円、経常損失184百万円、当期純損失189百万円を予想しております。なお、今後の経営環境により、業績予想について見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,404,893	790,953
受取手形及び売掛金	318,183	589,669
契約資産	893,898	467,531
電子記録債権	166,211	230,893
棚卸資産	172,255	513,658
その他	33,225	285,375
流動資産合計	2,988,668	2,878,080
固定資産		
有形固定資産		
土地	268,000	268,000
その他(純額)	393,489	352,293
有形固定資産合計	661,489	620,293
無形固定資産		
投資その他の資産	10,526	7,428
その他	85,172	96,752
貸倒引当金	△13,410	△13,320
投資その他の資産合計	71,762	83,432
固定資産合計	743,777	711,154
資産合計	3,732,445	3,589,235
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	223,240	129,915
短期借入金	325,419	1,074,156
前受金	7,246	47,120
未払法人税等	22,752	—
製品保証引当金	7,200	9,165
引当金	33,572	9,263
その他	66,631	86,059
流動負債合計	686,062	1,355,679
固定負債		
長期借入金	1,055,343	464,210
引当金	15,540	17,523
その他	72,326	61,409
固定負債合計	1,143,210	543,142
負債合計	1,829,272	1,898,822

(単位:千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	754,735	754,735
資本剰余金	362,554	362,554
利益剰余金	905,550	694,067
自己株式	△219,425	△219,426
株主資本合計	1,803,414	1,591,931
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	298	2,583
土地再評価差額金	94,655	94,655
評価・換算差額等合計	94,954	97,239
新株予約権	4,804	1,242
純資産合計	1,903,173	1,690,413
負債純資産合計	3,732,445	3,589,235

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	1,895,039	2,606,889
売上原価	1,428,243	2,230,996
売上総利益	466,795	375,893
販売費及び一般管理費	452,276	515,423
営業利益又は営業損失(△)	14,519	△139,530
営業外収益		
受取保険金	—	821
物品売却益	1,717	523
受取地代家賃	7,704	—
利子補給金	3,221	1,556
その他	1,659	1,514
営業外収益合計	14,302	4,416
営業外費用		
支払利息	4,183	13,986
為替差損	18,482	7,813
自己株式取得費用	232	—
株式交付費	180	100
その他	1,806	1,088
営業外費用合計	24,884	22,988
経常利益又は経常損失(△)	3,936	△158,102
特別利益		
新株予約権戻入益	—	3,562
特別利益合計	—	3,562
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	3,936	△154,539
法人税、住民税及び事業税	1,444	1,660
法人税等調整額	16,198	2,571
法人税等合計	17,642	4,232
四半期純損失(△)	△13,706	△158,772

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2022年6月28日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	50,582	6.00	2022年 3月31日	2022年 6月29日

(注) 2022年6月28日定時株主総会の決議による配当金の総額には、「従業員持株ESOP信託」が信託期間満了に伴い、信託E口が保有する当社株式は0株であり当社株式に対する配当金は発生していません。

2. 株主資本の著しい変動

当社は、2022年11月21日付で、第三者割当増資の払込を受けました。当第3四半期累計期間において資本金が49,980千円、資本準備金が49,980千円増加し、当第3四半期会計期間末において資本金が754,735千円、資本準備金が245,110千円となっております。

自己株式については、2021年8月23日開催の取締役会の決議により、第2四半期累計期間において自己株式63,700株を23,258千円にて取得しております。この結果、当第3四半期会計期間末において自己株式が219,411千円となっております。

当第3四半期累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2023年6月27日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	52,710	6.00	2023年 3月31日	2023年 6月28日

2. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社はプラスチック成形機事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

3. 補足事項

(1) 生産、受注及び販売の状況

1 生産実績

当第3四半期累計期間における生産実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門別の名称	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
インフレーション成形機事業	1,209,985	131.7
ブロー成形機事業	161,934	△59.4
リサイクル装置事業	935,904	37.5
合 計	2,307,824	44.1

(注) 金額は、販売価格によっております。

2 受注実績

当第3四半期累計期間における受注実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門別の名称	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
インフレーション成形機事業	892,775	△24.9	981,680	△4.1
ブロー成形機事業	214,663	△4.5	192,052	△3.7
リサイクル装置事業	310,938	△84.2	71,262	△95.5
合 計	1,418,376	△58.1	1,244,994	△55.8

3 販売実績

当第3四半期累計期間における販売実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門別の名称	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
インフレーション成形機事業	949,715	76.2
ブロー成形機事業	148,578	△62.8
リサイクル装置事業	1,239,947	82.1
メンテナンス事業	268,647	△2.8
合 計	2,060,889	37.6